

2017年度ジャーナリズム史特講 秋期指定 リーディングアサイメント

1. 小野秀雄『日本新聞発達史』/『新聞原論』
2. 『五十人の新聞人』(電通、1955年)
3. 山本武利『近代日本の読者層』(法政大学出版局、1981年)
4. 山本武利『新聞記者の誕生』(新曜社、1990年)
5. 佐々木 隆『メディアと権力』
6. 松本三之介・山室信一『言論とメディア』(日本近代思想体系 11、岩波書店、1990年)
7. 春原昭彦『新聞経営の先人』(日本新聞協会)
8. 女性とジャーナリズム
『女性記者—新聞に生きた女たち』
『女のくせに—草分けの女性記者』(文化出版局、1985年)
岡満男『婦人雑誌ジャーナリズム』(現代ジャーナリズム出版会、1981年)
『この百年の女たち—ジャーナリズム女性史』(新潮選書、1983年)
9. 新井直之『戦後ジャーナリズムの断面』(双柿社、1984年)
10. 佐藤卓巳『現代メディア史』以外の著作 2冊以上 →事前相談のこと
11. 津金澤聰廣『現代日本メディア史の研究』『近代日本のメディア・イベント』
『戦時期日本のメディア・イベント』
12. 有山輝雄『占領期メディア史研究』『近代日本ジャーナリズムの構造』(東京出版、1995年)
13. クローリーほか『歴史のなかのコミュニケーション』(新曜社、1995年)
14. 小林恭子『英国メディア史』(中公選書、2011年)
15. 有山輝雄/竹山昭子(編)『メディア史を学ぶ人のために』(世界思想社、2004年)
16. 有山輝雄『情報覇権と帝国日本』I II (吉川弘文館、2013年)

田中 浩『近代日本のジャーナリスト』(御茶の水書房、1987年)

『三代言論人集』全8巻(時事通信社、1962-63年)

講座 『現代ジャーナリズム』(時事)全巻

講座 『マス・コミュニケーション』(研究社)全巻

講座 『現代のジャーナリズムとメディア』ミネルヴァ書房 全巻

講座『総合ジャーナリズム研究』(内外社) 全巻

柳澤伸司『新聞教育の原点』(世界思想社、2010)

○日本新聞協会『別冊新聞研究 聴き取りでつづる新聞史』No.1~34

○『マス・コミュニケーション研究』(旧新聞学評論)、日本マス・コミュニケーション学会